

令和6年度当初予算編成方針



令和5年10月25日

予算編成方針のポイント①

Ⅰ 未来に向けた「人づくり」と「新しい社会経済システム」の構築にかかる経費【要求上限なし】

富山県成長戦略
(6つの戦略・KPI)

+

八つの重点政策
88の具
(ロードマップ)

〈斬新で効果的な新規・重点事業〉

【未来に向けた人づくり】
・子育て環境日本一の実現
(少子化対策・子育て支援)
・G7教育大臣会合の成果の
継承・深化 など

【新しい社会経済システムの構築】
・DX・カーボンニュートラル
の推進
・官民連携の推進
・関係人口の創出・拡大 など

幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山の実現

予算編成方針のポイント②

II すべての部門において、ウェルビーイング向上効果等を勘案して施策を検討

R5.1月 「富山県ウェルビーイング指標」を公表

R5年度

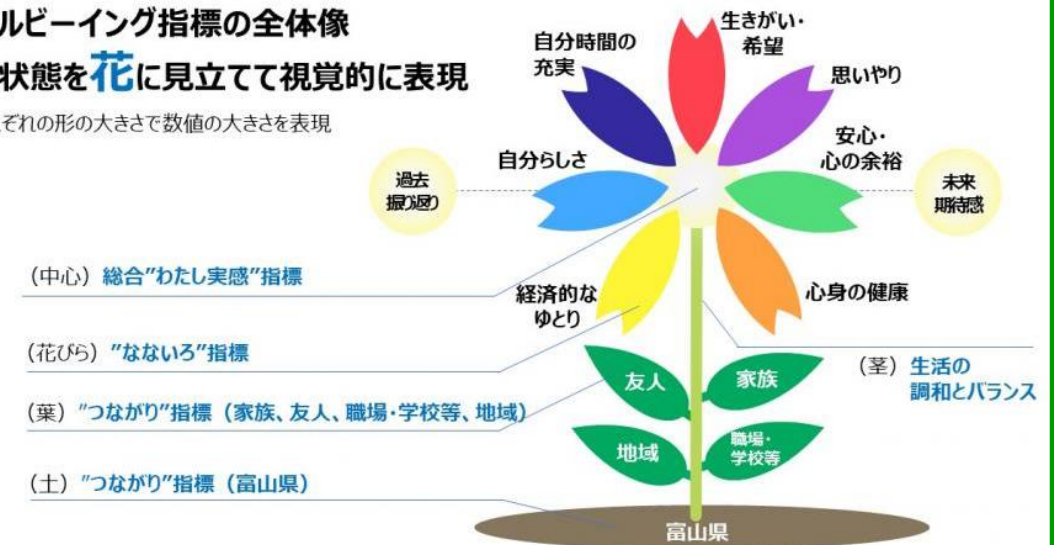
- ・30事業で指標の活用を試行
- ・県民ウェルビーイング政策構築事業の実施
- ・9月補正予算において、指標を意識した施策検討を試行

R5.10月 令和5年度ウェルビーイング県民意識調査の結果速報版を公表(調査は7~8月実施)

ウェルビーイング指標の全体像

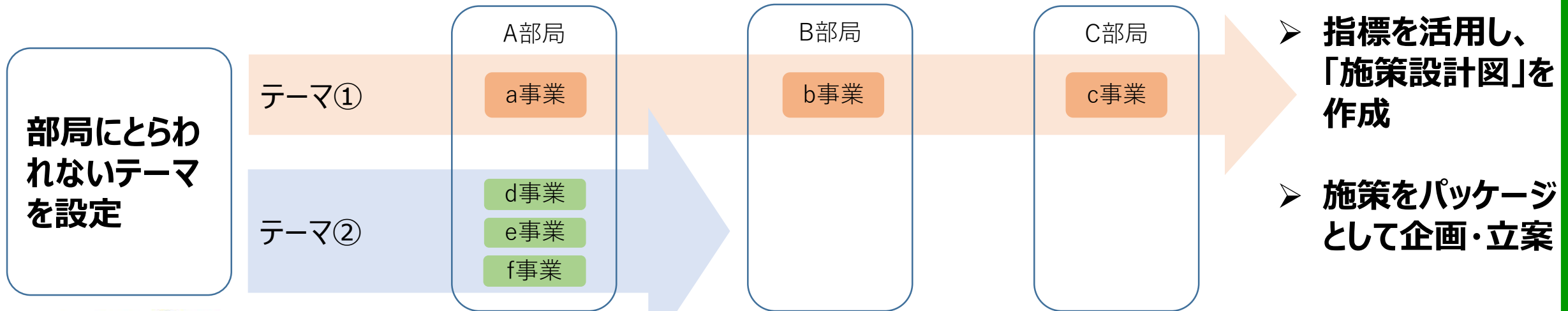
…状態を花に見立てて視覚的に表現

※それぞれの形の大きさを数値の大きさを表現

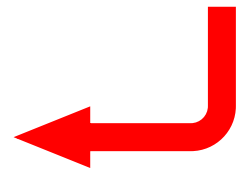


予算編成方針のポイント③

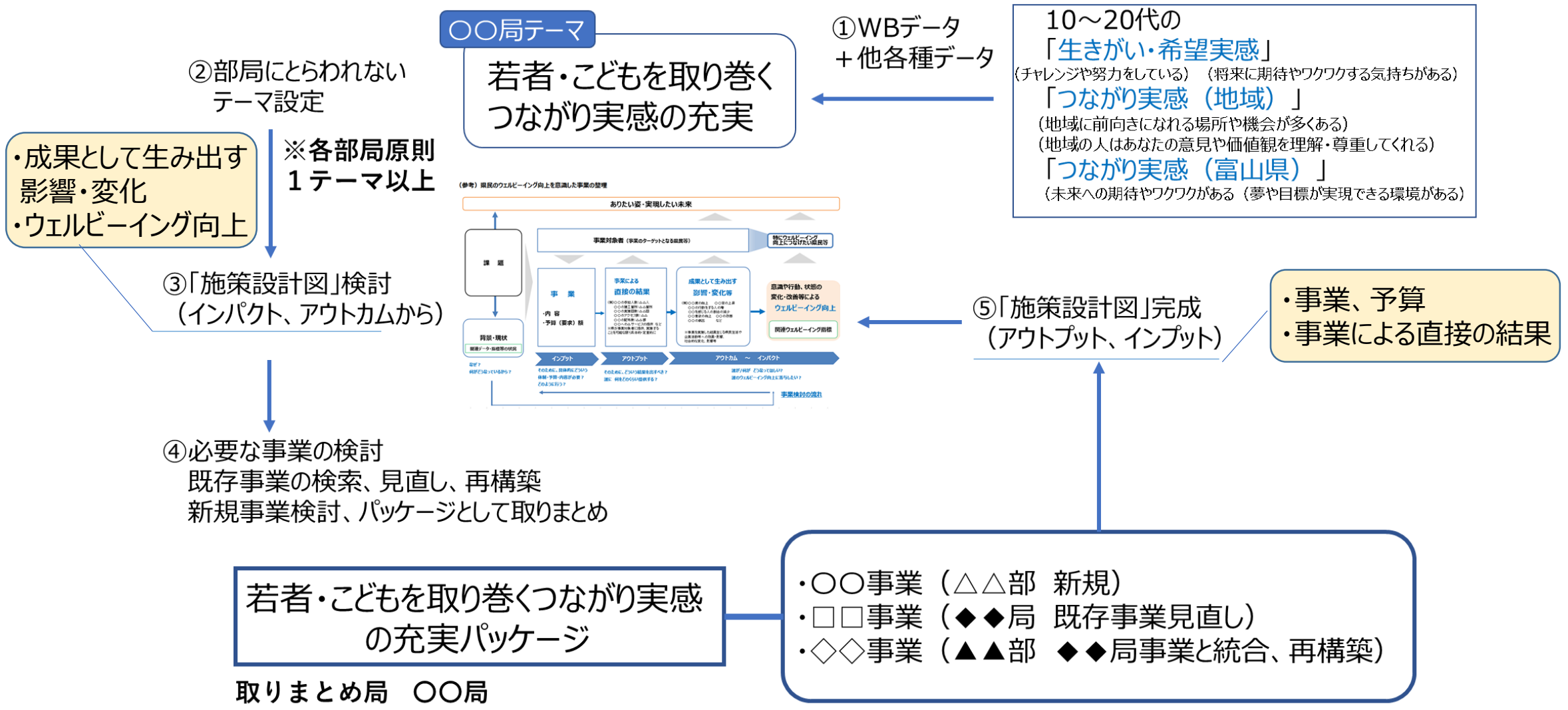
III ウェルビーイング指標を活用した課題解決に係る経費【要求上限なし】



県民のウェルビーイングを向上



【参考】「施策設計図」を使った事業構築のイメージ

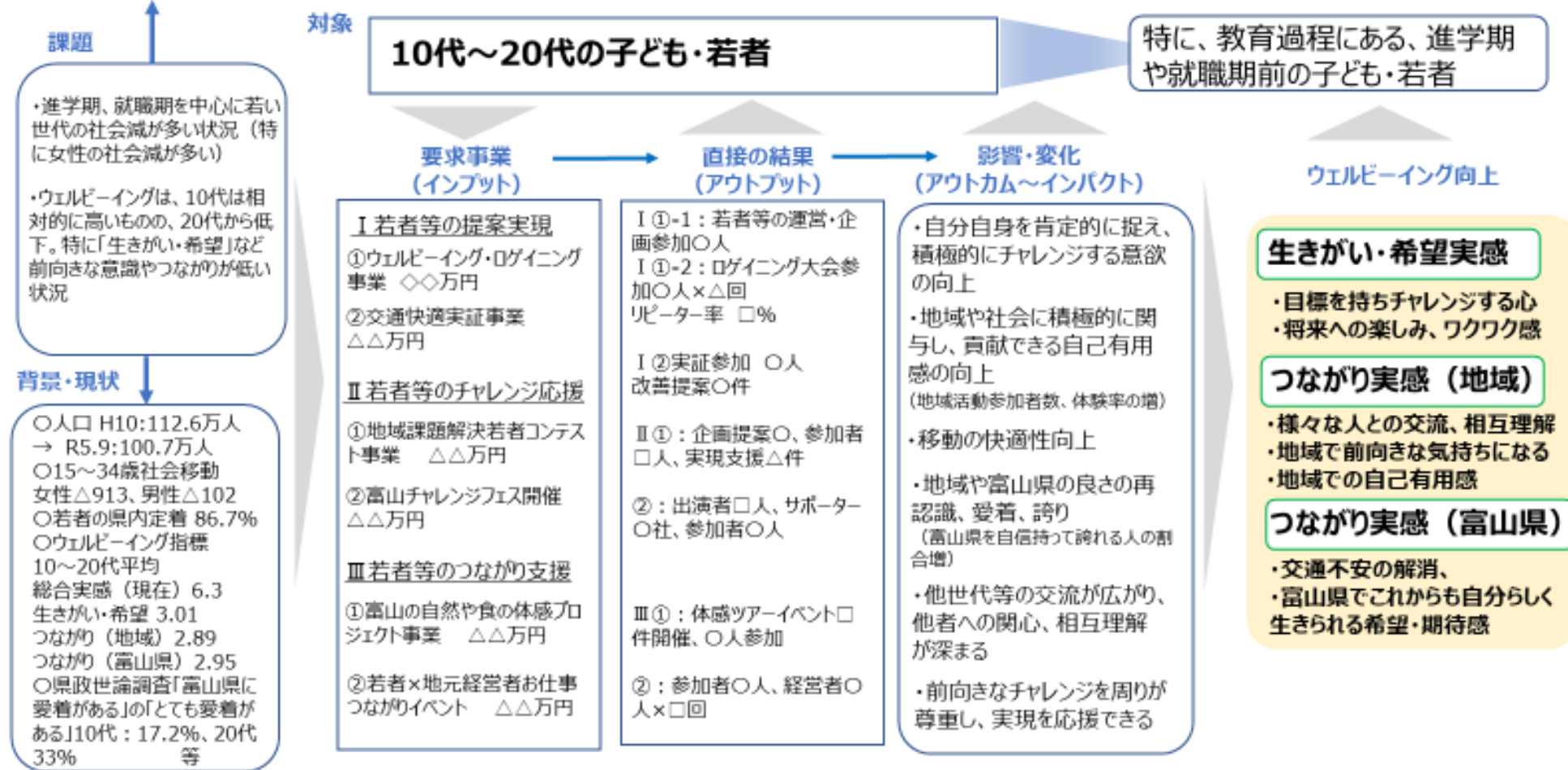


【参考】「施策設計図」のイメージ

テーマ：若者・子どもを取り巻くつながり実感の充実

ありたい姿・実現したい未来

若者や子どもが、様々な人との良好なつながりの中で、自分らしく・いきいきと学び、働き、楽しみ暮らす。
そのための様々な選択肢、居場所や舞台がある。

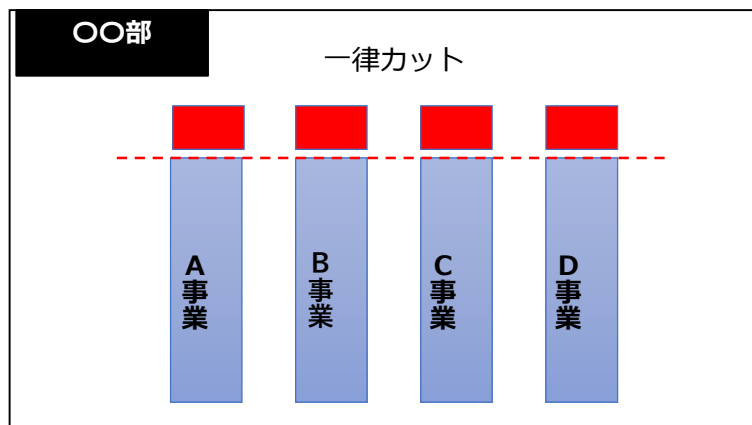


予算編成方針のポイント④

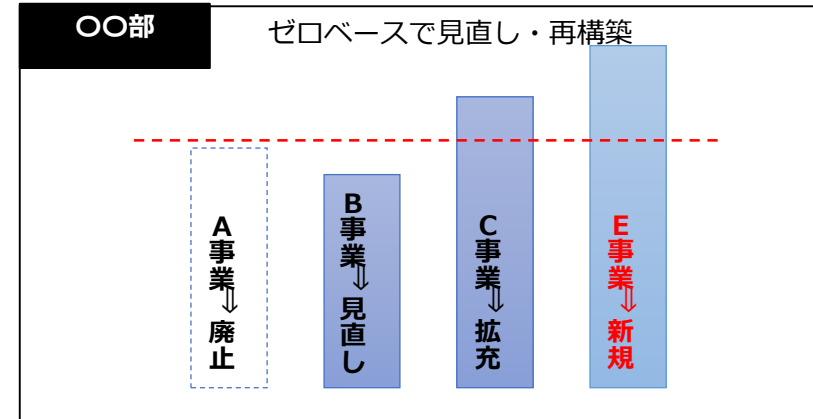
IV 既存事業の抜本的見直し・再構築の深化

- ▶ 既存事業は、ゼロベースで検討し、見直し・再構築
(継続事業については、前年度当初予算額の範囲内)

<良くない例>



<あるべき姿>



- ▶ 「官民協働事業レビュー」の対象(24)事業に係る予算編成過程を
県民に「見える化」

予算編成方針のポイント⑤

V その他

1・デジタル技術(AI・RPAなど)の積極活用

業務プロセスの見直しや事務の簡素化、ペーパーレス化を推進

2・効果的・効率的な情報発信

「伝える」事業について、デジタルマーケティングを活用するなど、ターゲットに応じ
「作る・届ける・分析する」予算を戦略的に配分

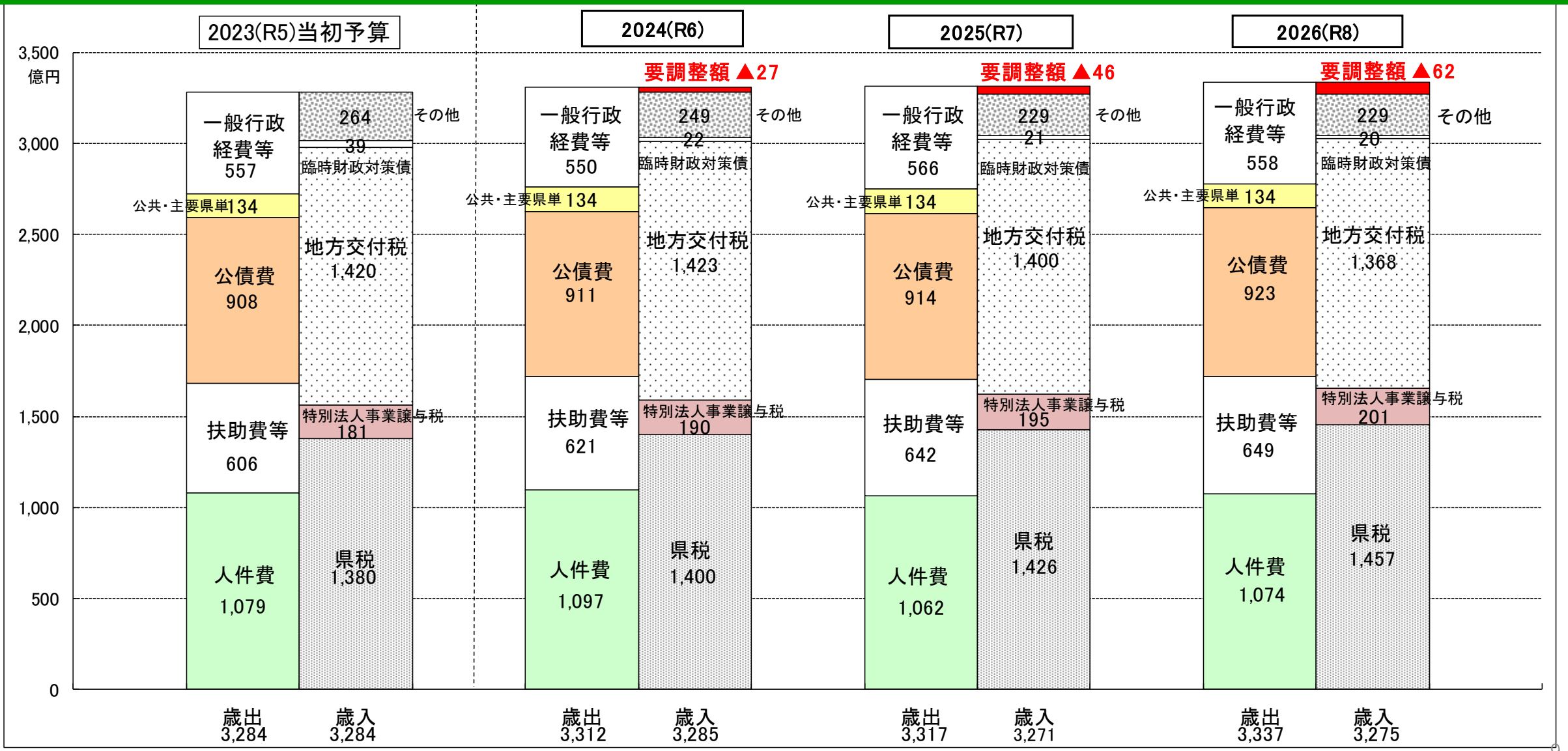
3・サンドボックス予算の活用

4・ふるさと納税をはじめとする積極的な歳入確保

「幸せ人口1000万」を目指した関係人口の増加と歳入確保を、一体的に推進

5・国予算(経済対策)を踏まえた対応

(参考)中期的な財政見通し (一般財源ベース) <令和5年10月試算>



(注) 端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。県税は、都道府県間清算及び市町村交付金交付後の実質税込ベース。